



## ドローンを活用した農薬散布で県内トップシェアへ

### 親族承継を契機とした4代目社長の挑戦

ドローンによる農薬散布をメイン事業としている同社ですが、もともとは織物製造、床材製造など様々な事業を実施してきました。チャレンジしながら成長を続ける同社を紹介します。

現社長の黒川氏は同社の4代目。初代の曾祖父が織物製造業、2代目の祖父が床材製造業、3代目の父がフィットネスジム経営と代替わりのタイミングで事業を大きく変換してきました。新たな社長が新たな事業にチャレンジしていくという方針のもと親族承継により優良経営を続けていきます。

黒川氏も承継を見据えて新事業を模索する中、福井市主催のXSCOOLに参加します。

当時は東京在住で、仕事をしながら福井に戻り、プロジェクトを立案するというハードワークでしたが、事業の立ち上げ方のイロハの習得や、福井県内でのネットワークの構築につながりました。そして、2019年に事業承継し、福井で新たにドローン事業を立ち上げることになります。



### 県内最大のドローン農薬散布の事業者へ

同社は2021年にドローン事業を開始しましたが、そこには緻密な戦略があります。

「地域農業の課題解決への貢献」を目指し、ドローンでの農薬散布事業に参入すると同時に、ドローンスクールを開講しました。農薬散布は時期が集中し作業時間が限られるため、それに対応するドローンパイロットの人手が必要となります。



そのような状況で、ドローンスクールを受講した方に同社が受注した農薬散布業務を発注するというサイクルを生み出すことで、同社、農家、ドローンパイロットの皆さんがWin-Winの関係となる新たなビジネスモデルが誕生しました。

その効果もあり、3年目となる2024年には、全体で約900haの農薬散布を受注するまで成長し、今では県下最大のドローン農薬散布業者になっています。

同社は今後も新たな事業展開を考えているとのことで、FIOおよび福井県でも、同社の今後の事業展開をサポートしてまいります。

#### 企業概要

所在地 福井市開発2-1002

設立 1971年

代表者 代表取締役 黒川照太

事業 ドローンによる農薬散布

ドローンスクールの運営



同社サイト

# FIO



## Fukui Innovation Office